



高麗中学校だより

日和田

令和6年7月号

文責：利根川典正

6月に入り、旅行的行事（1年生・校外学習、2年生・宿泊学習、3年生・修学旅行）や部活動（学校総合体育大会、西武支部吹奏楽研究発表会）と大きな行事があり、それぞれの場面で高麗中生が躍動しました。毎日積み重ねた努力（練習や準備）が実を結んだとき、大きな自信となります。一方思うような結果が出なかったとしても、毎日積み重ねた努力（練習や準備）をしたことには変わりはありません。その経験を活かし、次のミラクル（できなかったことができるようになる・・・昨日の自分を超越る）＝成長につなげてくれたらと期待しています。

6月3日（月）～5日（水）3年生修学旅行

3年生は、京都・奈良へ修学旅行に行ってきました。事前準備は2年生の3学期から始まり、実行委員会を中心に進めてきました。実行委員会の熱い想いをしっかり受け止め、『自分たちで最高の修学旅行をつくる』と気持ち一つにして3日間過ごしました。

『初めて新幹線乗ります』『京都初めて行きます』『生八つ橋を食べてみたい』等と話してくれた3年生。この修学旅行でたくさん経験できたようです。ありがとうございました。



高麗中日記～子供たちの様子を伝えていきます。

6月18日、地域の方から電話がありました。内容は、同じ地区に住む高麗中3年生男子のあいさつが素晴らしく、とても気持ちの良いものであったというものでした。当該生徒は学校生活や修学旅行先でも、誰に対しても丁寧な挨拶・礼儀等が見られました。これからもその習慣を大切にして、高麗中生の見本となってほしいと願うばかりです。

また、今の時期は校庭や校舎周りに雑草が生え、除草作業が不可欠です。毎日、増村先生や校務員の常山さんが除草作業等を行うだけでなく、高麗中生自身も学年ごとに行いました。さらにありがたいのは、保護者の方にも協力いただいているのが、高麗中の強みです。

これからも仲間や先生だけでなく、地域や保護者からも愛される高麗中生でありたいと強く感じる出来事でした。



次号の予告

1年生の校外学習、2年生の宿泊学習は、次号紹介させていただきます。